

“メタン”を“メタノール”に変換 常温常圧の次世代技術

～「バイオインスパイアード触媒」と「光化学」による挑戦～

令和元年8月22日(木) 13:30～16:30
(13:00開場)

参加費無料

開催場所: グランフロント大阪 ナレッジキャピタルタワーC棟 7階
「大阪イノベーションハブ」(大阪市北区大深町3番1号)

講演1: 13:40～14:30

「C-H酸化酵素の働きを理解した触媒設計

～今、どこまで設計できるのか?～」

講師: 人見 穰 氏 (同志社大学 大学院 理工学研究科 教授・博士 [工学])

講演2: 14:40～15:30

「二酸化塩素を用いたメタンの光酸化反応

～反応活性種は除菌消臭剤の有効成分～」

講師: 大久保 敬 氏 (大阪大学 高等共創研究院 先導的学際研究機構 教授・博士 [工学])

オープンディスカッション: 15:50～16:30

会場から寄せられた質問への回答 ほか

<パネリスト>

人見 穰 氏 (同志社大学)

大久保 敬 氏 (大阪大学)

主催: (公財) 関西文化学術研究都市推進機構

共催: (公社) 関西経済連合会、大阪イノベーションハブ
(国研) 科学技術振興機構

後援: 同志社大学リエゾンオフィス、大阪大学先導的学際研究機構

問合せ: 先端シーズフォーラム事務局 ☎: 0774-98-2277

✉: forumannai@kri.or.jp

★ご参加自由 [要申込]

会費制交流会

17:00～18:30

(会費2,000円)

ご参加申し込み(8月16日 金曜日 締切)

現代社会は、様々な化学製品やエネルギーにより利便性の高い暮らしが形作られています。この多くは海外の石油に依存しており、将来の供給などに備えることは大切です。この対応の一つとして「メタン」を効率よく酸化し、より利用しやすく変換する仕組みが研究されています。これは、国連サミットで採択された目標であるSDGsにおける「9. 産業と技術革新の基盤をつくろう」、「7. エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」、「13. 気候変動に具体的な対策を」への具体策にもつながります。

同志社大学の人見教授からは、自然界の生命体が持つ「酵素」の仕組みを理解し、そのエッセンスを化学の視点で抽出・再構成し、「酵素」を超える機能を持つ触媒である「バイオインスパイアード触媒」について、現在どこまでの設計が可能かなどをご紹介します。また、大阪大学の久保教授からは、有機化学の中でも最も難しい反応の一つであるメタンの酸化を、除菌・消臭剤にも使われる身近な化学物質(二酸化塩素)の特異な光化学的反応性を活用し、高い効率で二酸化炭素の排出なしにメタノールとギ酸へに変換できる、低コスト・クリーンなガス・液体変換反応をご紹介します。

また、これらの発表内容について、会場の質問に回答すること等を通じて、皆さまと共に考えます。多数のお申し込みをお待ちしております。

(※フォーラム終了後、会費制の交流会を開催します。是非ご参加下さい。[要申込])

- ① 参加費 : 無料
- ② 申し込み: ホームページ、または本票にお名前等をご記入のうえFAXでお申し込み下さい。
<https://www.kri.or.jp/contact/sentanseedsforum0822.html>
- ③ 「申込み受付」の電子メールを自動送信しますので、印刷のうえ、当日にご持参ください。(定員100名 先着順)
- ④ お問い合わせ: 関西文化学術研究都市推進機構 新産業創出会員事業室(担当: 樹下)
TEL: 0774-98-2277 E-mail: forumannai@kri.or.jp

QRコード



~ご案内が重複した場合はご容赦ください~

先端シーズフォーラム (R1.8.22開催) 参加申し込み FAX: 0774-98-2202

御所属組織名 :
御部署/役職 :
御名前 :
御電話(任意) :
交流会 [会費2千円] (○印) : 参加 ・ 不参加
E-mail* :

(★電子メールアドレスは必ずご記入ください。)

注: 個人情報、本催事のほか主催・共催者の各種ご案内に利用させていただきます。

【会場アクセス】

大阪イノベーションハブ
大阪市北区大深町3番1号
グランフロント大阪
ナレッジキャピタルタワーC 7階
TEL: 06-6359-3004

<電車でお越しの場合 主な駅>

JR「大阪駅」より徒歩7分
Osaka Metro「梅田駅」より徒歩10分
阪急「梅田駅」より徒歩10分

<乗用車でお越しの場合>

駐車場はご用意しておりません。
会場付近の有料駐車場に駐車してください。

※詳しい会場へのアクセスは、
ホームページをご参照ください。
<https://www.innovation-osaka.jp/ja/access/>

